

第6回 建設・測量生産性向上展 (CSPI-EXPO 2024) 出展のご案内

株式会社タダノ(本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明)は、次世代を担う最先端技術が一堂に集結する「CSPI-EXPO 2024」(会期：24年5月22日(水)～5月24日(金)、会場：幕張メッセ)に出展します。この展示会は、経済産業省・国土交通省・環境省・デジタル庁の後援と建設・測量の関係18団体の協力のもと、生産性向上に向けた最先端の技術が紹介される国内最大級の展示会となります。

展示会概要

展示会名：第6回 建設・測量生産性向上展 (CSPI-EXPO 2024)

開催期間：2024年5月22日(水)～5月24日(金) (10時～17時・最終日は16時まで)

会場：幕張メッセ

展示会の詳細は公式サイトをご覧ください：<https://cspi-expo.com/>

当社出展ブース

- ・屋内小間番号：「12-70」 屋内メインブース
- ・屋内小間番号：「04-60」 屋内サブブース ※タダノユーティリティ(旧・長野工業)
- ・屋外小間番号：「ODA-08」 屋外ブース

会場レイアウトは公式サイトをご確認ください：https://cspi-expo.com/pdf/cspi_guide_map_2024.pdf

出展内容

① 屋内メインブース

地球環境の改善、脱炭素社会の実現に貢献する当社グループ製品・取り組みを実機展示含めご紹介します。

■フル電動ラフテレーンクレーン：EVOLT eGR-250N

世界初のフル電動ラフテレーンクレーン EVOLT eGR-250N を実機展示し、デモンストレーションも実施予定です。作業の効率化と安全の見える化を図る「リフトビジュアライザー」もご紹介します。

■フル電動高所作業車 EVOLT (参考出品)

開発中のフル電動高所作業車をコンセプトモデルとして参考出展します。

ディーゼルエンジンではなく電気の力で移動し、高所作業を行うことができます。

■クローラ式7m屈伸ブーム型バッテリー高所作業車：NUL07E-7

ブームタイプのクローラとして国内初のバッテリー式高所作業車をご紹介します。

■リフティング・ソリューション

製品に搭載されているテレマティクスシステムや、施工計画に役立つBIMデータの提供など、多様なニーズをソリューションでサポートします。

② 屋内サブブース ※タダノユーティリティ(旧・長野工業)

新たにグループに加わったタダノユーティリティ(旧・長野工業)の製品群・新モデルをご紹介します。

■ホイール式21m直伸ブーム型高所作業車：NUS21W-7

NUSシリーズで最大地上高21mクラスの直伸ブーム型高所作業車が初お披露目です。

③ 屋外ブース

出展機の実演デモンストレーションと試乗を予定しています。

■ハイブリッド通信工事用高所作業車：AT-100TTE

通信工事用高所作業車に環境対応型のハイブリッド装置を搭載したモデルです。バッテリーモード、オートモード、PT0モードの3つを作業環境に合わせて選択可能です。走行中に動力バッテリーを充電します。

■バスケット上部監視センサ付クローラ式9m屈伸ブーム型高所作業車：NUS09-7

安全性を大幅に向上し、作業性を確保するシステム。バスケット上方向に特化したセンサで、作業性を維持したまま、作業者が挟まれる事故のリスクを回避します。

展示製品 例



EVOLT eGR-250N



EVOLT 電動高所作業車



NUL07E-7



NUS21W-7

株式会社タダノについて

1955年に日本初の油圧式トラッククレーンを開発し、建設用クレーンのトップ企業として業界を牽引。常に時代のニーズを捉えた製品開発に力を入れ、LE (Lifting Equipment) 事業で世界ナンバー1を目指しています。1990年にFAUN社、2019年にDemagブランドのクレーン事業を買収し、さらなるグローバル化に取り組んでいます。

また、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進し、すべてのステークホルダーの期待に応え、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指しています。

【会社概要】

会社名：株式会社タダノ

所在地：香川県高松市新田町甲34番地

代表者：代表取締役社長・CEO 氏家 俊明

設立：1948年8月24日

URL：<https://www.tadano.co.jp/>

事業内容：建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ 総務部 広報・広宣グループ

TEL：03-6811-7125